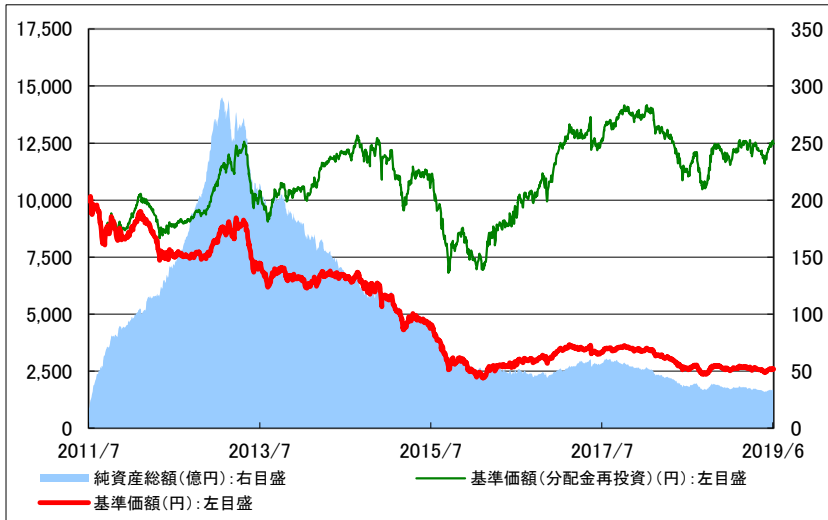


ブラジル公社債ファンド 《愛称:リアルスター》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2011年7月29日
作成基準日 : 2019年6月28日

基準価額の推移



- ※ データは、当初設定日から作成基準日までを表示しています。
- ※ 基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ※ 基準価額は、信託報酬控除後です。

基準価額、純資産総額

	当月末	前月末比
基準価額	2,592円	+64円
純資産総額	33.44億円	+0.70億円

期間別騰落率

	騰落率
1カ月	3.33%
3カ月	4.66%
6カ月	7.23%
1年	11.31%
3年	29.43%
設定来	24.76%

- ※ ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

設定来分配金合計額 8,165 円

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	35 円	35 円	35 円	35 円	35 円	35 円	35 円	35 円	35 円	20 円	20 円	20 円
2019年	20 円	20 円	20 円	20 円	20 円	20 円	-	-	-	-	-	-

- ※ 運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

資産内容

投資対象	配分比率
PIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンド-J(BRL)	28.48%
PIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンド-J(BRL)	70.05%
その他	1.47%

- ※ 対純資産総額比です。

通貨配分比率

通貨	比率
ブラジル・リアル	99.80%
米国ドル・その他	0.20%

- ※ 「PIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンド-J(BRL)」と「PIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンド-J(BRL)」の組入比率に応じて算出した実質為替エクスポージャーを表示しています。

- ※ 対純資産総額比です。

<本資料のお取り扱いにおけるご留意点>

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。

ブラジル公社債ファンド 《愛称:リアルスター》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2011年7月29日

作成基準日 : 2019年6月28日

基準価額騰落の要因分析

債券要因	インカム	9 円
	キャピタル	58 円
為替要因	為替取引プレミアム／コスト(理論値)	8 円
	為替変動	18 円
分配要因		- 20 円
信託報酬等要因		- 3 円
その他		- 6 円
合計		64 円

※ 数値は、一定の前提に基づいて試算したものであり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。あくまで傾向を知るための目安としてご覧ください。

※ 「インカム」とは、保有債券の利子などの収益です。

※ 「キャピタル」とは、債券売買損益および金利変動等の影響による保有債券の評価損益の合計です。

※ 「為替取引プレミアム／コスト」については短期金利差に基づき算出しております。

※ 「その他」とは、当月の基準価額変動額から、債券要因、為替要因、分配要因、信託報酬等要因を控除し算出したものです。

ファンドマネージャーのコメント

【市場動向】

6月のブラジル国債市場およびブラジル社債市場は上昇しました。

予想を下回る5月の米雇用統計の結果やFOMC(米連邦公開市場委員会)の内容を受けて早期の利下げ観測が強まったことなどを背景に米金利が低下したことが、ブラジル公社債市場にプラス寄与となりました。また、ブラジルの北東部の沖合で海底ガス田が発見されたことなどが好感され、信用スプレッドが縮小したこともプラスに寄与しました。

社債セクターについては、金属セクター、石油/ガスセクターなどが相対的に良好なパフォーマンスとなった一方、金融セクターなどが相対的に軟調なパフォーマンスになりました。

為替市場では、ブラジル下院の特別委員会が年金改革法案の修正案の審議が行われ、同法案成立に一步前進したことに加え、5月の経常収支が前月の赤字から黒字に転じたことなどがプラス材料となり、ブラジル・リアルは対円で上昇しました。

【今後の見通しと運用方針】

市場では財政健全化への期待が高まっていますが、痛みを伴う改革には抵抗も予想されるため、今後はボルソナロ大統領の政権運営および実効性に対して注視していく必要があると見ています。ただし、多くの先進国で政策金利が低位で推移する環境下、相対的に高い水準にあるブラジルの利回りは、引き続き同国公社債市場やブラジル・リアルをサポート材料になると考えています。

当ファンドでは、ブラジル企業については、安定した収益構造を有する企業や債務の割合が低い企業が魅力的であると考えており、特に政府による支援が得られやすい産業や企業に対する積極姿勢を継続します。選好しているペトロbrasに関しては、新CEOの下で資産売却を含む新たな財務計画が策定されるなど、財務基盤、収益性の改善に向けた対応策の実施が期待できます。

【保有銘柄紹介】

BANCO DO BRASIL

ブラジル最大規模の銀行の一つ

1808年に設立され、預金業務のほか商業および個人向け銀行サービスを国内外において提供するブラジル最大の商業銀行で、保有資産額においてラテンアメリカ最大級の銀行です。

VOTORANTIM CIMENTOS

世界的なセメント会社

セメントを中心とする建築資材の製造から販売までを手掛けており、ブラジル国内のセメント市場で約40%のシェアを有するほか、南米、米国、アジア、欧州で事業を展開しており、世界の大手セメント会社の一角です。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

ブラジル公社債ファンド 《愛称:リアルスター》

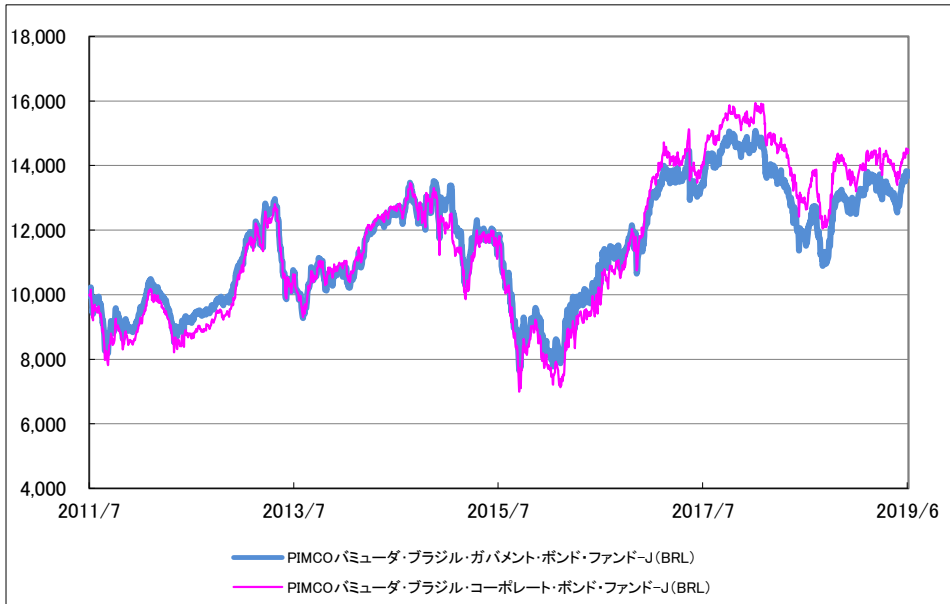
追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2011年7月29日
作成基準日 : 2019年6月28日

PIMCO パミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンド-J(BRL) / PIMCO パミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンド-J(BRL)

※「ブラジル公社債ファンド」が主要な投資対象とする、「PIMCO パミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンド-J(BRL)」および「PIMCO パミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンド-J(BRL)」についての情報を掲載しています。
上記投資対象ファンドの組入比率に応じて算出したものです。

基準価額の推移



※ 基準価額は、分配金(税引前)を再投資したものとみなして修正した基準価額です。
※ 上記グラフは、「PIMCO パミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンド-J(BRL)」、「PIMCO パミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンド-J(BRL)」の基準価額を、ブラジル公社債ファンドの設定日を10,000として指数化したものです。

資産内容

債券	95.22%
キャッシュ等	4.78%

※ 対純資産総額比です。

(ご参考)ブラジル国債格付

S&P	BB-
ムーディーズ	Ba2

※ 外貨建長期債務格付を表示しています。

残存期間別構成比

1年未満	3.54%
1～3年	13.35%
3～5年	17.82%
5～10年	33.50%
10年以上	31.79%

※ 先物等調整後資産総額比です。

債券種類別構成比

国債	28.03%
社債	71.97%
うち準国債	29.72%

※ 準国債とは、政府関連企業(政府の出資比率が50%を超える企業等)が発行する債券です。

※ 先物等調整後資産総額比(現金等除く)です。

特性値

残存年数	8.81年
デュレーション	5.31年
最終利回り	4.94%
直接利回り	5.94%
組入銘柄数	52

※ 各特性値は、純資産総額に対する値です。また、利回り(税引前)は、ファンドの運用利回り等を示唆するものではありません。

格付別構成比

AAA	4.43%
AA	0.00%
A	0.00%
BBB	17.20%
BB	62.84%
B	5.93%
CCC	7.65%
CC 以下	1.95%

※ 先物等調整後資産総額比です。
※ 格付はムーディーズとS&Pのうち、上位の格付を採用しています。
※ 上記の2社より格付が付与されていない場合、PIMCOが独自で付与した格付を使用しています。

社債組入上位5業種

	業種	比率
1	エネルギー	25.16%
2	銀行	15.30%
3	素材	9.58%
4	金属・鉱業	9.23%
5	食品・飲料	6.89%

※ 先物等調整後資産総額比(現金等除く)です。

※「PIMCO パミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンド-J(BRL)」および「PIMCO パミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンド-J(BRL)」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがピムコジャパンリミテッドからの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

ブラジル公社債ファンド 《愛称:リアルスター》

追加型投信／海外／債券

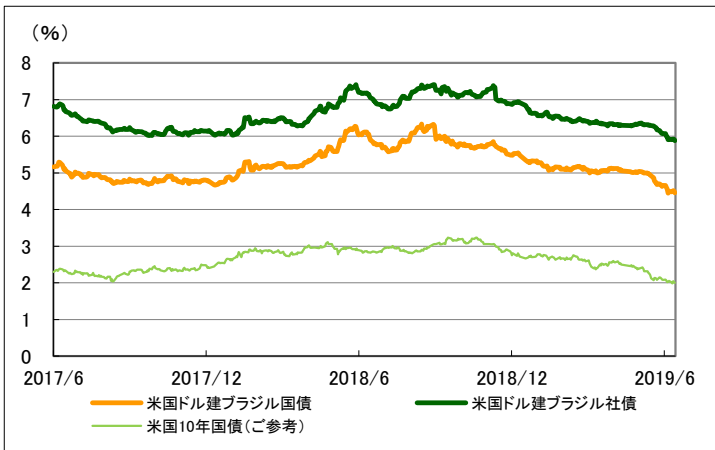
当初設定日 : 2011年7月29日
作成基準日 : 2019年6月28日

組入上位10銘柄

	銘柄名	種類	業種	クーポン	償還日	比率
1	PETROBRAS GLOBAL FINANCE SR UNSEC	準国債	エネルギー	7.375%	2027/1/17	12.25%
2	BRAZIL BD GLBL	国債	-	5.000%	2045/1/27	9.41%
3	BANCO DO BRASIL (CAYMAN) JR SUB REGS	準国債	銀行	6.250%	永久債	6.30%
4	PETROBRAS GLOBAL FINANCE SR UNSEC	準国債	エネルギー	6.125%	2022/1/17	6.18%
5	BRAZIL BD GLBL	国債	-	4.625%	2028/1/13	4.04%
6	BRAZIL BD GLBL	国債	-	8.875%	2019/10/14	3.14%
7	ITAU UNIBANCO HOLDING SA SR NT 144A	社債	銀行	5.650%	2022/3/19	3.08%
8	JBS (ESAL) GMBH REG SR UNSEC	社債	食品・飲料	6.250%	2023/2/5	2.78%
9	BRASKEM AMERICA FINANCE SR UNSEC REGS	社債	素材	7.125%	2041/7/22	2.76%
10	VALE OVERSEAS LIMITED SR UNSEC	社債	金属・鉱業	6.250%	2026/8/10	2.66%

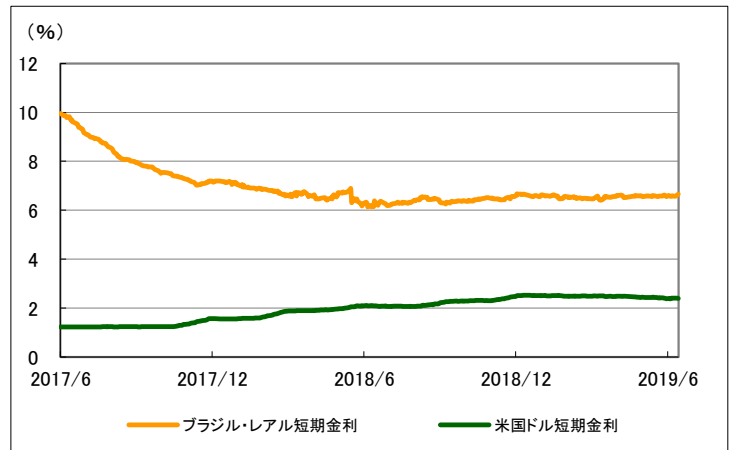
※ 先物等調整後資産総額比(現金等除く)です。

ブラジル国債・社債利回りの推移



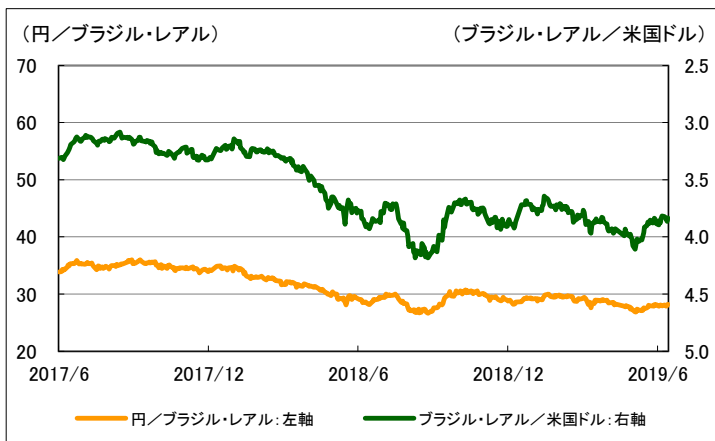
※ 米国ドル建ブラジル国債はJPモルガン・EMBI・グローバル・ブラジル、米国ドル建ブラジル社債はJPモルガン・CEMBI・ブロード・ブラジルを使用しています。

短期金利の推移



※ ブラジル・リアル短期金利はT-Bill(1ヵ月物)、米国ドル短期金利は1ヵ月LIBORを使用しています。

為替レートの推移



※ 上記グラフは信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

ブラジル公社債ファンド 《愛称:リアルスター》

追加型投信／海外／債券

 当初設定日 : 2011年7月29日
 作成基準日 : 2019年6月28日

ファンドの特色

1. 投資対象ファンドへの投資を通じて、主としてブラジルの政府・企業等が発行する米ドル建債券等[※]に投資します。
 ※ブラジルの政府・企業等が発行する米ドル建債券以外の有価証券等にも投資することがあります。
2. 投資対象ファンドにおいて、ブラジル・リアル買い、米ドル売りの為替取引を行います。
3. ファンドの運用にあたっては、ピムコジャパンリミテッドに投資対象ファンドへの運用の指図に関する権限を委託します。

投資リスク

《基準価額の変動要因》

- ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。
 従って、**投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**
- **信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様様に帰属します。**
- **投資信託は預貯金と異なります。**

【為替変動リスク】

ファンドが主に投資する外国投資信託の組入資産(米ドル建)について、原則として米ドル売りブラジル・リアル買いの為替取引を行いますので、ブラジル・リアルに対して円高となった場合には、基準価額の下落要因となります。

為替取引を行うことにより、米ドル／円の為替変動リスクからブラジル・リアル／円の為替変動リスクに変わります。

〈為替変動リスクと基準価額に与える影響〉

基準価額に影響を与える 為替変動リスク	円安 (ブラジル・リアル高)	円高 (ブラジル・リアル安)
ブラジル・リアル／円の変動	基準価額上昇	基準価額下落

※ 上記は基準価額の変動要因の1つである「為替変動リスク」についてまとめたイメージであり、全ての変動要因を表しているものではありません。

ただし、上記の為替取引により米ドルの為替変動の影響を完全に排除することはできませんので、米ドルの為替変動の影響を受けます場合があります。また、ブラジル・リアル短期金利が米ドル短期金利より低い場合には、ブラジル・リアルと米ドルの金利差相当分のコストがかかりますが、さらに需給要因等によっては金利差相当分を上回るコストがかかる場合があることにご留意ください。

【金利変動リスク】

債券の価格は、一般的に金利低下(上昇)した場合は値上がり(値下がり)します。

また、発行者の財務状況の変化等及びそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。債券価格が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

【信用リスク】

有価証券の発行体が財政難、経営不振、その他の理由により、利払い、償還金、借入金等をあらかじめ決められた条件で支払うことができなくなった場合、又はそれが予想される場合には、有価証券の価格は下落し、基準価額の下落要因となる可能性があります。

【カントリーリスク】

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化、外国為替規制、資本規制、税制の変更等の事態が生じた場合、又はそれが予想される場合には、方針に沿った運用が困難になり、基準価額の下落要因となる可能性があります。また、新興国への投資は先進国に比べ、上記のリスクが高まる可能性があります。

【流動性リスク】

時価総額が小さい、取引量が少ない等流動性が低い市場、あるいは取引規制等の理由から流動性が低下している市場で有価証券等を売買する場合、市場の実勢と大きく乖離した水準で取引されることがあり、その結果、基準価額の下落要因となる可能性があります。

※ 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

《その他の留意点》

- 新興国通貨に対して為替取引を行う場合、外国為替予約取引と類似する直物為替先渡取引(NDF)を利用する場合があります。NDFの取引価格は、需給や当該通貨に対する期待等により、金利差から理論上期待される水準とは大きく異なる場合があります。この結果、基準価額の値動きは、実際の当該対象通貨の為替市場の値動きから想定されるものと大きく乖離する場合があります。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

ブラジル公社債ファンド 《愛称:リアルスター》

追加型投信／海外／債券

 当初設定日 : 2011年7月29日
 作成基準日 : 2019年6月28日

お申込みメモ

- 購入単位 … 販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入価額 … 購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
- 換金単位 … 販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 換金価額 … 換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。(信託財産留保額の控除はありません。)
- 換金代金 … 原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
- 申込締切時間 … 原則として、販売会社の営業日の午後3時までとします。
- 購入・換金 … 申込日当日が次の場合は、購入・換金のお申込みを受付けないものとします。
- 申込受付不可日 … ニューヨーク証券取引所の休業日
- 換金制限 … ファンドの規模及び商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間及び金額の制限を行う場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入・換金申込受付中止及び取消し … 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金のお申込みの受付けを中止すること、及びすでに受付けた購入・換金のお申込みの取消しを行うことがあります。
- 信託期間 … 無期限(2011年7月29日設定)
- 繰上償還 … 委託会社は、投資対象ファンドのいずれかが償還される場合は信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)させます。
 次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)させることができます。
 ・受益権の口数が10億口を下回るようになった場合
 ・ファンドを償還することが受益者のために有利であると認める場合
 ・やむを得ない事情が発生した場合
- 決算日 … 毎月15日(休業日の場合は翌営業日)です。
- 収益分配 … 年12回、毎決算時に原則として収益分配を行う方針です。
- 課税関係 … 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度及び未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。
 なお、配当控除あるいは益金不算入制度の適用はありません。

ファンドの費用

《投資者が直接的に負担する費用》

■ 購入時手数料

購入申込受付日の翌営業日の基準価額に**3.24%*(税抜3.0%)を上限**として販売会社が定める率を乗じて得た額とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※消費税率が10%になった場合は、3.3%となります。

■ 信託財産留保額

ありません。

《投資者が信託財産で間接的に負担する費用》

■ 運用管理費用(信託報酬)

純資産総額に対して**年率1.7712%*(税抜1.64%)**

※消費税率が10%になった場合は、1.804%となります。

■ 投資対象とする投資信託証券

ありません。

■ 実質的な負担

純資産総額に対して**年率1.7712%*(税抜1.64%)**

※消費税率が10%になった場合は、1.804%となります。

■ その他の費用・手数料

監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用等をその都度(監査費用は日々)、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

※ 詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「お申込みメモ」、「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

ブラジル公社債ファンド 《愛称:リアルスター》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2011年7月29日
作成基準日 : 2019年6月28日

委託会社・その他の関係法人の概要

- 委託会社 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社(ファンドの運用の指図を行う者)
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
加入協会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
ホームページ : 【PCサイト】 <http://www.smtam.jp/>
【スマートフォンサイト】 <http://s.smtam.jp/>
フリーダイヤル : 0120-668001 受付時間 9:00~17:00 [土日・祝日等は除く]
- 受託会社 三井住友信託銀行株式会社(ファンドの財産の保管及び管理を行う者)

販売会社

商号等		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○		○	
広島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第44号	○			
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

- ・ お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、販売会社へお申し出ください。
- ・ 販売会社は今後変更となる場合があります。

＜本資料のお取扱いにおけるご留意点＞を必ずお読みください。

ブラジル公社債ファンド 《愛称:リアルスター》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2011年7月29日
作成基準日 : 2019年6月28日

収益分配金に関する留意事項

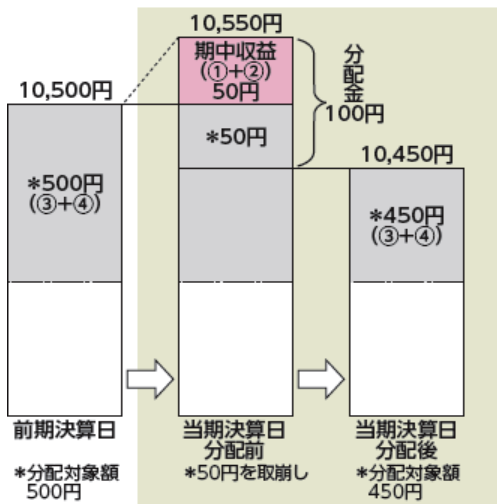
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



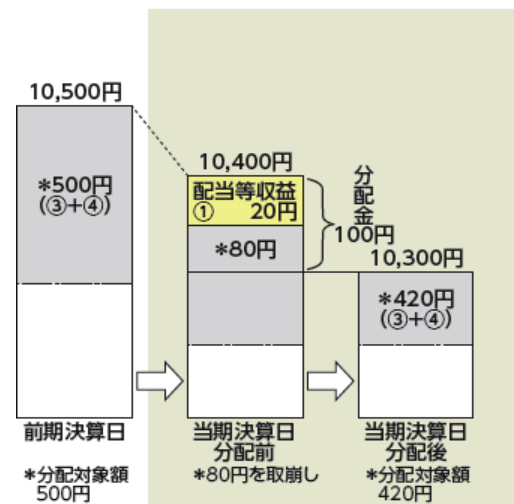
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益及び評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

（計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合）

（前期決算日から基準価額が上昇した場合）



（前期決算日から基準価額が下落した場合）

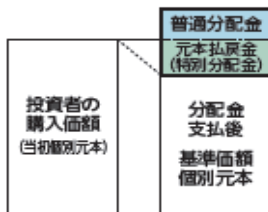


（注）分配対象額は、①経費控除後の配当等収益及び②経費控除後の評価益を含む売買益並びに③分配準備積立金及び④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※ 上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆あるいは保証するものではありませんのでご注意ください。

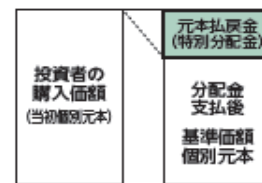
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部又は全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

（分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合）



※ 元本払戻金（特別分配金）は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金（特別分配金）部分は非課税扱いとなります。

（分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合）



普通分配金：個別元本（投資者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

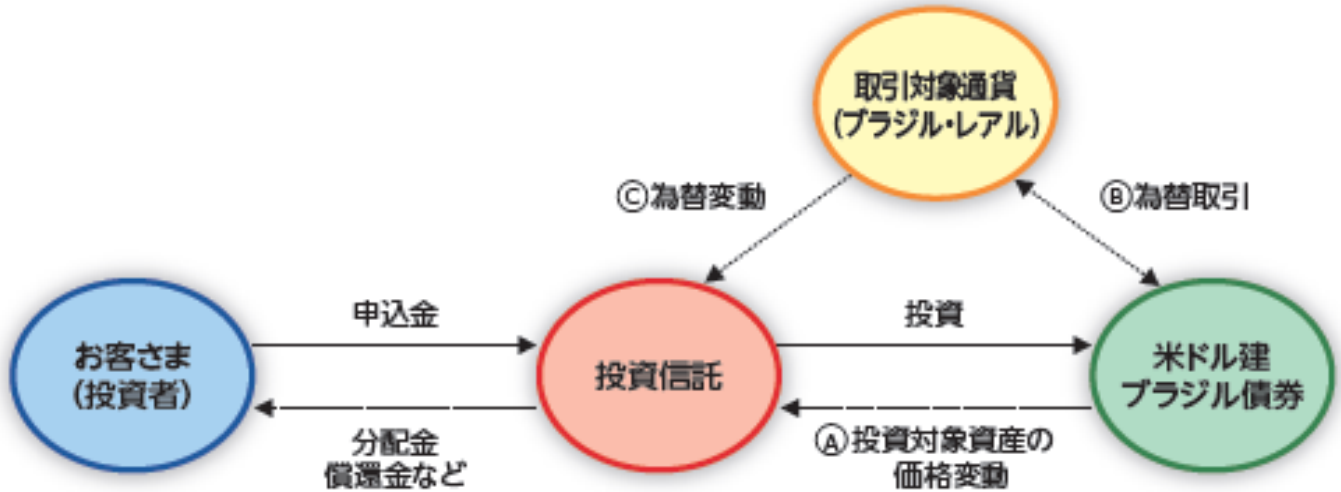
ブラジル公社債ファンド 《愛称:リアルスター》

追加型投信／海外／債券

当初設定日 : 2011年7月29日
 作成基準日 : 2019年6月28日

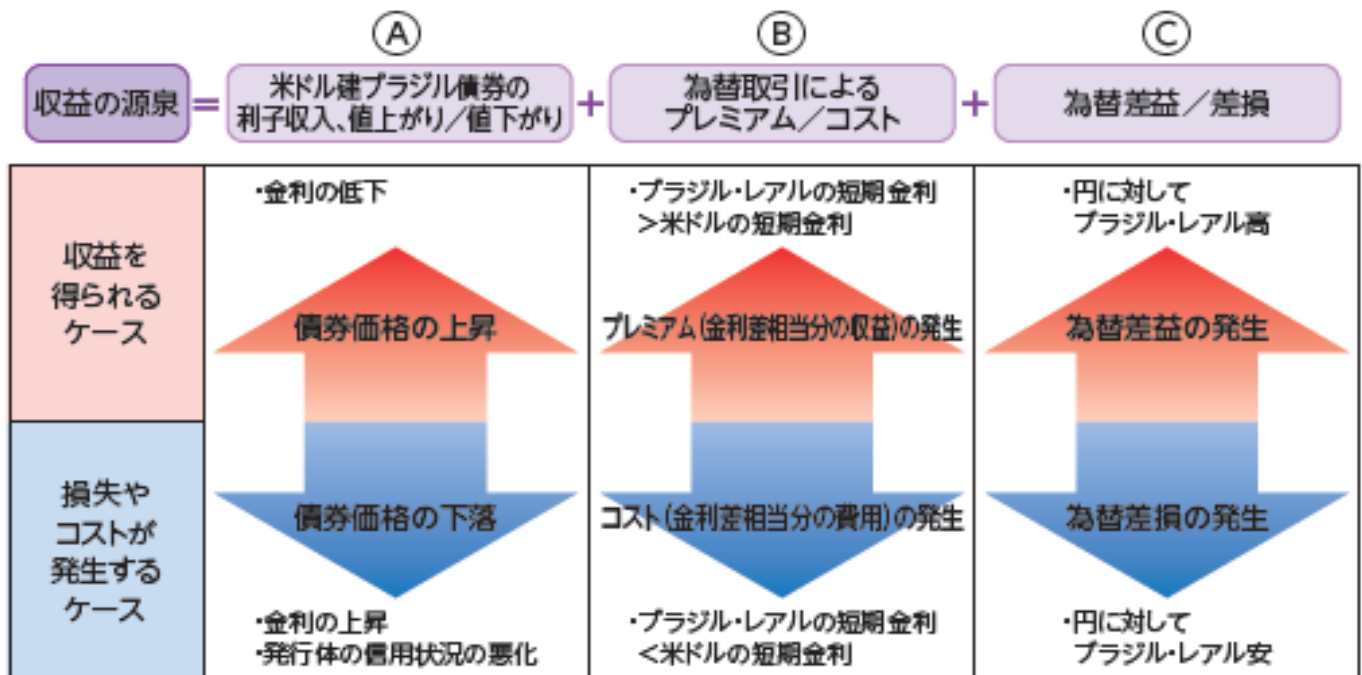
ファンドの収益のイメージ

- ファンドは米ドル建のブラジル債券等に投資するとともに、ブラジル・リアル買い、米ドル売りの為替取引を行います。



※ 取引対象通貨が円以外の場合には、当該取引対象通貨の対円での為替リスクが発生することに留意が必要です。

- ファンドの収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。これらの収益源に相応してリスクが内在していることに留意が必要です。



※ 市場動向等によっては、上記の通りにならない場合があります。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。